

2023年6月

2022年度

「決算報告書」

(2022年4月1日～2023年3月31日)

(添 付)

☆「計算書類」

- ・「貸借対照表総括表」
- ・「正味財産増減計算書」
- ・「収支計算書総括表」
- ・「財産目録」
- ・「附属明細書」
- ・「財務諸表に対する注記」

☆「監査報告書」

公益財団法人
全 労 連 会 館

「2022年度決算報告書」

「公益財団法人の財政管理」として、収入・支出とも「公益事業会計」「共収益事業会計」「法人会計」の3区分で予算を立て、同じ区分で決算をしています。

1 収入の部

①「会費収入」「賃貸料収入」「貸車庫・倉庫収入」は予算通りの収入となっています。

②「会議室収入」は、コロナ禍からの社会活動の回復基調に伴い会議室利用件数も伸びを見せ、予算を大きく上回りました。

③「印刷事業収入」は予算を上回りましたが、教育事業収入は若干予算を下回りました。

④「雑収入」は、自販機の売上マージンなどですが、予算を上回りました。

⑤ これらにより、今期の収入総額は、予算より5,873,107円多い97,414,787円となりました。

2 支出の部

昨年に引き続きコロナ禍の中でしたが、財政活動の持続性維持に努めてきました。その執行状況は別紙の通りです。

①「**管理費支出**」＝ 会館の維持管理にかかわる諸支出については、節約を心掛けて運営を行ないました。

人件費と役員報酬、雑給（派遣者等の給与）とも、予算内執行となっています。

法定福利費、福利厚生費、諸会費、旅費交通費、新聞図書費、会議費、中退金掛金、は予算内執行となっています。

②「**事業活動支出**」＝ 公益事業、共収益事業に関する諸支出費も極力節約を心掛けながらも、エネルギー関連や施設設備の修繕などに伴うもの、看板印刷などの需要増に伴う消耗品費など一部予算を超過したものもありました。

渉外費、通信費、備品・事務用品費、事務費、修繕費、会館警備費、施設清掃費、保険料、雑費は予算内でしたが、水道光熱費、消耗品費、施設維持費は予算超過しました。

租税公課は12,199,049円で、前年度より951,291円減少となりました。

固定資産除却損 154,025 円としてネットワークセキュリティ設備（2017/9 月取得）の除去を行いました。

特定資産（修繕）の 80,700 円は、内部塗装費用が当初取崩予定額を超えた為特定資産から支出したものです。受取利息は 9,208 円、受取配当金 60,000 円は労金出資金。

③「特別支出」

㊦ 固定資産（資産）は、ネットワークセキュリティ設備（2022年9月）。

今期の資産取得取崩額は、火災報知器（4,070,000円）、

全熱交換機更新工事（44,396,000円）となります。

㊧ 退職引当預金は、予算どおり 250,000円を預金しました。年度末の退職積立預金は、1,672,902円となっています。

㊨ 修繕積立預金の前年度末での残高は 38,426,133円となっておりましたが、今年度支出は7,081,424円、年度末残高は31,344,709円となりました。

㊩ 資産取得資金は今期火災報知器と館内の換気扇を一斉更新しました。当初見積額より支出を5,134,000円抑える事が出来たので一旦残金を精算し、次期予定されている資産の取得に備えます。第49回理事会での2023年度予算編成の際、エレベータ制御装置更新、エアコン更新工事（3F/5F/6F）、会館警備設備更新、空気清浄機設置などで資産取得資金を取得する事を予定しました。また前回2016年に更新した空調設備の次期更新予定を2031年と予定していますので次のとおり資産取得を予定します。（一部物価高騰分を見込まず）

エレベータ制御装置の更新：耐用年数経過、1,300万円（見積書）

エアコン設備更新工事（3F/5F/6F）：設備劣化、170万円（見積書）

警備設備：警備設備更新、100万円（見積書）、

会議室空気清浄機：感染拡大予防措置、50万円（見積書）

以上については2023年度取得予定。

会館空調設備更新：次期の設備更新予定年を2031年と予定し、今期積立額は1,660万円（前回見積書）

この結果税引き後の収支差は27,735,135円となりますが、資産取得資金の戻り5,132,506円を合わせて会館付属設備・機器更新の為、資産取得預金として32,800,000円積立てますので、積立後収支差は67,641円となりました。

- ④ 消費税は、今期346,000円還付される見込みですので、未払消費税はありません。この為中間納付額884,200円から還付額を控除した538,000円が今期の確定税額となります。

また、2023年3月に消費税の簡易課税選択を届出しました。

- ⑤ 今期の**経常支出総額**は、**69,299,600円**となり、事業外収益は7,083,692円、事業外支出は大規模修繕費他6,820,544円でした。法人税等643,200円を含めて、**当期収支差額は、27,735,135円**となりましたが、当期の収支差額と資産取得資金の戻りをこれらの資産取得に充てますので、**これらの結果当期の収支差額は67,641円**となりました。前期繰越金 27,635,482円と合わせ、**次期繰越金は、27,703,123円**となります。

3 「減価償却費」について

今期減価償却の処理は下記の通りです。

	今期計上額	累積計上額	除却資産の累計額
前年度迄の累計		446,185,337円	
今年度減価償却額	19,215,600円	465,400,937円	310,375円

4 「貸借対照表」「財務諸表に対する注記」「附属明細書」「財産目録」

(別紙)

5 「監事監査報告」(別紙)

(以上)